



平成29年7月19日

株式会社 中国銀行
中銀リース 株式会社

「ちゅうぎん農業ファンド」第1号投資案件について

当行ならびに中銀リース（岡山市北区丸の内一丁目14番17号 取締役社長 坪井 宏通）が平成29年6月に、株式会社日本政策金融公庫と共同で設立した「ちゅうぎん農業ファンド」から、第1号投資案件として、株式会社サラへの出資をおこないましたのでお知らせいたします。

本件は、株式会社日本政策金融公庫が出資する全国の同種ファンドにおいて中国地方第1号投資案件になります。

中国銀行グループでは、地域金融機関として本ファンドを通じて地域経済の活性化に貢献するとともに、引続き地域の農業ビジネス発展に向け、積極的に取組んでまいります。

1. 投資案件の概要

投資先名	株式会社 サラ
所在地	岡山県笠岡市平成町95-1
代表者	小林 健伸（こばやし たけのぶ）
投資額	250百万円（優先株式）
資金使途	開業資金
事業内容	オランダ製の半閉鎖型ガラス室栽培施設でのトマト、パプリカ、レタス生産およびバイオマス発電事業

2. 「ちゅうぎん農業ファンド」の概要

名称	ちゅうぎん農業ファンド投資事業有限責任組合
ファンド総額	10億円
組合員	当行（有限責任組合員） 株式会社 日本政策金融公庫（有限責任組合員） 中銀リース 株式会社（無限責任組合員）
投資対象	認定農業者または認定農業者になることが確実な株式会社、特例有限会社（野菜、果樹、畜産物などを生産する農業法人）
対象事業	・規模の拡大 ・企業の農業参入 ・財務体質の強化 ・6次産業化 など
存続期間	15年間（平成43年12月31日まで）

以上